



2022. 8. 1 No.182号

社会福祉法人下松市社会福祉協議会
〒744-0078 下松市西市二丁目10番16号
下松福祉センター内

TEL 41-2242 FAX 41-2330
<https://www.kudamatsu-syakyo.or.jp>



来て、見て、触って、遊んで、楽しんで



もくじ (主な内容)

令和3年度事業・決算報告	2, 3P
活動レポート	4P
善意の花束	5P
生活困窮者への相談援助	6P
掲示板	7P
サロン活動紹介コーナー	8P

まつぼっくりの会は、布絵本や布おもちゃを製作して、作品を保育園や小学校等へ貸し出しを行っているボランティアグループです。

8月18日(木)の10時から15時まで下松福祉センターで作品展示会を開催します。たくさんの布絵本、布おもちゃが待っています。どなたでも、小さなお子様連れでもどうぞいらっしやいませ。



令和 3 年度

下松市社会福祉協議会 事業・決算報告

少子高齢化や核家族化、単身世帯の増加や人口減少社会の進行により、ウイズコロナ時代と相まって、地域における生活課題は深刻化しています。

こうした中、下松市社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部事業の縮小や延期、中止を余儀なくされ、施設においても休館を行うなど事業・業務に大きな影響の出た 1 年となりましたが、感染症対策に取り組み、できる行事を行いながら地域のつながりづくりに取り組みました。

そして、地域福祉活動計画については、過去 5 年間の評価を踏まえ、令和 4 年度からの新たな 5 か年のアクションプランとして策定しました。

コロナ禍においても、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることができる「ともに生きる豊かな地域社会」をめざして、5 項目の重点事業を掲げ、関係機関・団体・施設等との連携のもとに幅広い社会福祉事業・活動を推進実施しました。

重点事業

地域・関係機関等との連携による地域見守り体制の促進

コロナ禍でも感染症対策等工夫し、できる行事を行いながら、地域のつながりづくりに取り組みました。豊井地区で 3 世代参加の認知症見守り声掛け体験会を実施し、見守り活動の推進を図りました。

地域共生社会に向けた地域づくり・人づくりへの取り組み

ふくしの担い手養成講座等を通じ、新たな人材の育成に努めました。生活支援体制整備事業において、地域から 2 名の 2 層コーディネーターを委嘱し、地域に根付いた協議体活動を実施しました。

関係機関と連携した福祉・くらしに関する相談支援体制の整備

生活困窮者自立支援事業を通じ、関係機関と連携した相談体制の構築を図りました。生活福祉資金特例貸付等により、コロナ禍で生活に困っている世帯の自立支援に努めました。

生活課題への対応に向けた在宅福祉サービス事業の推進

訪問介護事業、地域福祉権利擁護事業について、生活課題を抱えた利用者や家族に寄り添いながら生活支援を行いました。

組織体制、財政基盤強化への取り組み

役員及び評議員の改選を行うとともに、業務量の増加に対応するため事務局体制の強化に取り組みました。自主財源においては、新規会員の増強、事業の見直しを行いました。



決 算

一般会計資金収支計算書

収入総額 288,625,771 円

(単位：円)

科 目	決算額
会費収入	5,083,500
寄付金収入	5,301,585
経常経費補助金収入	91,508,595
受託金収入	63,052,039
事業収入	1,496,900
貸付事業収入	1,045,200
介護保険事業収入	11,752,465
障害福祉サービス等事収入	6,788,664
受取利息配当金収入	16,319
その他収入	182,750
施設整備等補助金収入	1,200,000
積立資産取崩収入	65,303,775
拠点区分間繰入金収入	4,500,000
サービス区分間繰入金収入	12,437,832
前期末支払資金残高	18,956,147
収入合計	288,625,771

収支差引残高 21,500,663 (次年度へ繰越)



支出総額 267,125,108 円

(単位：円)

科 目	決算額
法人運営事業	153,645,294
広報啓発事業	2,383,600
ボランティア等推進事業	802,216
福祉の輪づくり事業	663,100
地区社協育成事業	2,790,900
高齢者福祉支援事業	453,961
健康体力づくり事業	835,600
地域福祉権利擁護事業	4,149,323
成年後見支援事業	246,317
総合相談事業	360,183
地域活動組織支援事業	242,713
生活困窮者自立支援事業	3,677,033
介護支援ボランティアポイント制度事業	90,200
生活支援体制整備事業	6,334,546
認知症高齢者見守り事業	20,000
ふれあい・いきいきサロン等活動支援金事業	503,481
生活困窮者自立支援金支給事務事業	2,106,000
敬老事業	9,143,168
寝具乾燥サービス事業	64,240
給食サービス事業	12,698,092
福祉号運行事業	618,035
助け合いサービス事業	595,964
活動助成・援護事業	1,865,710
共同募金配分金事業	4,882,602
子育て支援センター事業	6,403,176
老人福祉会館運営事業	10,706,149
福祉センター運営事業	4,786,097
資金貸付事業	2,694,249
基金運営事業	62,441
善意銀行運営事業	4,120,367
事業資金積立金運営事業	4,508,171
介護保険・障害福祉サービス事業	24,672,180
支出合計	267,125,108

貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
流動資産	42,147,413	流動負債	21,286,950
・現金預金	38,756,438	・事業未払金	20,265,611
・事業未収金	3,390,975	・1年以内返済予定リース債務	640,200
固定資産	406,378,949	・職員預り金	381,139
基本財産	119,484,980	固定負債	84,401,046
・建物	119,484,980	・長期運営資金借入金	3,000,000
その他の固定資産	286,893,969	・リース債務	1,547,150
・車輛運搬具	7	・退職給付引当金	79,853,896
・器具及び備品	1,154,217	負債の部合計	105,687,996
・ソフトウェア	72,000	純資産の部	
・無形リース資産	2,187,350	基金	143,713,303
・長期貸付金	3,164,140	・交通遺児等援護基金	24,705,417
・退職給付引当資産	79,853,896	・老人福祉振興基金	5,000,000
・その他の基金積立資産	143,713,303	・地域福祉振興基金	114,007,886
・その他の積立資産	56,439,056	国庫補助金等特別積立金	54,677,415
・出資金	310,000	その他の積立金	63,900,605
		次期繰越活動増減差額	80,547,043
		純資産の部合計	342,838,366
資産の部合計	448,526,362	負債及び純資産の部合計	448,526,362

活動レポート

ボランティア同士もつながりを

5月24日、下松福祉センターで下松市ボランティア連絡会（24団体）に登録しているボランティア団体の会長や役員が集まり、今年度の取り組みや地域福祉推進のため行っている活動について協議しました。

その後、3つの部会に分かれ、情報交換や協働活動等について話し合いました。

各団体の皆さんは地域福祉の向上のためボランティア活動に日々取り組んでいます。



“いつ起こるか分からない災害に備えて”

下松市社会福祉協議会と周南青年会議所は「災害時における協力体制に関する協定」を締結いたしました。

この協定の締結により、下松市内における災害時において、設置・運営される災害ボランティアセンターでの迅速な復興活動の対応や情報の共有が図られることで、下松市における災害時の支援体制の強化につながります。

協定書には、災害時の協力要請のほか、平時の協力体制についても明記されました。

備えあれば憂いなし（有備無患）

安きにありて危うきを思う（居安思危）



6月15日、老人福祉会館玉鶴で下松市ボランティア連絡会第3部会による第14回玉鶴ふれあい芸能ショーが開催されました。

新型コロナウイルスの影響で2年ぶりの開催となった今回は、ウクライナ人道危機支援チャリティーとして開催され、第3部会の皆さんが各団体の特色を活かした出し物を入れ替わり立ち替わり披露しました。

観客の皆さんは次々と披露される演目に笑顔や拍手で盛り上がり、終始楽しんでいました。



集まったウクライナ人道危機救援金 31,281 円は日本赤十字社を通じてウクライナ国内及び周辺国に届けられます。

善意の花束

社会福祉事業のためにと、市民の皆様から、善意銀行に忌明けその他の厚志を含めてたくさんの善意が寄せられました。ここに厚くお礼申し上げます。なお、氏名・金額はご了承いただいた方のみ掲載しています。(順不同)

令和4年4月11日～令和4年6月30日 受付分

香典返し

<北斗町>	
森重 清司 様	100,000 円
(御母堂) トシ江 様	
<新 川>	
奥屋 幸子 様	100,000 円
(御主人) 喜三 様	
<生野屋>	
天谷 京子 様	50,000 円
(御母堂) 真鍋 啓子 様	

<楠木町>	
井川 明美 様	1,000,000 円
(御尊父) 成正 様	

一般寄付

<大手町>	
匿名 様	17,375 円
もち吉下松店 様	13,151 円
累計 17,606 円	

物品寄付

マルハン下松店 様	お菓子
-----------	-----

(有) スマイル・ケア 様	シャワーチェア 1 台
---------------	-------------

<せせらぎ町>	
中村 好治 様	車いす 2 台
リングプル	14 件
使用済切手	10 件

指定寄付

日立製作所労働組合笠戸支部 様	
日立ハイテク労働組合笠戸支部 様	
	159,595 円
累計 18,436,880 円	

善意銀行のご案内

社会福祉協議会では、市民の皆様からの善意の寄付をお預かりして、市内の福祉を必要とされる方や施設のために活用しています。その流れが「銀行」の預託と払出の仕組みに似ていることから「善意銀行」と名づけられました。社協事業を通じてまちづくりのために還元しています。

誰もが自分の幸せを願うとともに、地域のために「なにに少しでも役に立ちたい」という温かい気持ちを持っています。社会福祉協議会では市民の皆様の「善意の橋わたし」をおこなっています。

寄付の種類

- 香典返し 亡くなられた故人の忌明けなどにご芳志の一部として
- お祝い返し 長寿・退院・出産・入学・卒業などのお祝いの記念として
- イベント寄付 バザー・催し物などの収益の一部として
- 基金寄付 交通遺児・地域福祉振興基金などの基金積立寄付として

※なお、ご寄付にあたっては、税金の優遇措置が受けられます。

寄付の報告

ご寄付いただいた方の了解を得て、社協だより「善意の花束」コーナーへ掲載し、ご報告させていただいております。 ※ご希望により掲載しないことや、匿名様にさせていただくこともできます。

寄付金の活用

市民の皆様からお預かりしました善意を、社会福祉事業のために、有効に活用させていただきます。

- 災害り災者への見舞金
- 交通遺児への援助
- 福祉関係団体・ボランティア団体への活動支援
- 福祉施設への支援
- ひとり親家庭への支援
- 各地区の敬老行事助成
- 生活困窮者への支援

ご厚志に、心から感謝申し上げますとともに、ご協力をよろしくお願いいたします。

秘密厳守!

生活困窮者自立支援事業のご案内

～あなたの不安や心配ごとの解決をお手伝いします。～

ご家族からのご相談をお受けします。一人で悩まず、まずはご相談ください。

※生活保護受給者は対象外です。

生活困窮者
自立支援事業とは

生活保護制度と社会保障制度・労働保険制度等のはざまで、
生活苦に陥っている方々を支援する制度です。

生活困窮者
自立支援制度の
各事業について

自立相談 支援事業



生活や仕事などで
お困りの方に対して、
相談者に寄り添って支
援します。

家計改善 支援事業



家計のやりくりに不安が
ある方に対して、債務や滞
納等に関する助言を行い、
相談者自らが家計を再建で
きるように支援します。



離職により生活に
困って住居を失った方や、また
住居を失う恐れの高い方に、就職
に向けた活動をするなどを条件に、
一定期間、家賃相当額を自治体から
家主さんへ直接振り込む制度
です。



住宅確保 給付金

様々な理由で
すぐに職に就くことが難し
い方に、プランにそって、
一般就労に向けたサポート
や就労機会の提供を行いま
す。



就労準備 支援事業

(R4.4.～)

問合せ先 下松市社会福祉協議会 生活支援係

相談場所 下松福祉センター ☎0833-41-2242

受付時間 月～金曜日（※祝日、年末年始を除く）
8時30分～17時15分まで

※相談内容により関係機関に引き継ぐことがあります。



愛のバザー

中止

毎年9月の第2日曜日に開催しています、恒例の「愛のバザー」については、新型コロナウイルスの状況を踏まえ、昨年に引き続き開催を「中止」とさせていただきます。3年連続の開催中止となり、大変残念ではありますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

掲
示
板

災害ボランティア養成講座

日 時 9月5日(月) 13時30分～16時

場 所 ほしらんどくだまつ 多目的ホール

内 容 災害ボランティアの活動や災害ボランティアセンターの基礎について学び、被災後の復興支援の活動について考えます。

対 象 災害ボランティアに興味のある方

定 員 30名(先着順)

参加料 無 料

締切日 8月19日(金)

申込方法 FAX 又はメールでお申し込みください。

①氏名 ②住所 ③電話番号



申し込み・問い合わせ先

下松市社会福祉協議会 〒744-0078 下松市西市二丁目10番16号

TEL 0833-41-2242 FAX 0833-41-2330 E-mail tiiki@kudamatu-syakyo.or.jp

～愛の血液助け合い運動～

コロナと共存する“今”も、献血は必要です。

献血への理解と協力を求め、夏季における献血者確保ならびに一層の推進を図ることを目的に、イベントを実施します。

と き 令和4年8月7日(日) 10:00～12:00
13:15～16:00

と ころ ゆめタウン下松

☆献血をされた方には粗品をプレゼント！

※新型コロナウイルスの状況により、変更・中止する場合があります。



福祉なんでも相談

相 談	相 談 員	日 時 ※祝日は除く	内 容
行 政 相 談	行政相談委員	毎月第3木曜日 13:00～16:00	国の仕事に関することや要望など
心配ごと相談	民 生 委 員	毎週水曜日 13:00～16:00	日常生活を送るうえでの困りごとや悩みごとなど
福祉総合相談	社 協 職 員	月曜日～金曜日 8:30～17:15	福祉に関する相談など

【場所】下松市西市二丁目10-16 下松福祉センター ☎ 0833-44-0300

サロン活動紹介コーナー

ゆうゆうサロン新川

- 場 所** 新川地区集会所 ☎41-0532
- 開催日** 毎月第3土曜日
10時00分～11時30分
- 内 容** ラジオ体操、認知症予防ゲーム等
- 参加費** 100円～200円/回

メッセージ

体操や講師を招いての勉強会、昼食会などを通して、家に閉じこもらないで外に出ること、友達を作ることを目的に開催しています。



きらきらサロン藤光

- 場 所** 上藤光公園、城山老人集会所
- 開催日** 毎週火曜日
8時00分～11時00分
- 内 容** グランドゴルフ、体操等
- 参加費** 無 料

メッセージ

藤光地区を中心とした近隣の親睦を目的としてグランドゴルフとサンサン体操をメインに楽しくふれあいを深めています。



あけぼのサロン

- 場 所** 末武公民館
- 開催日** 毎月第4月曜日
10時00分～12時00分
- 内 容** お口の体操、ゲーム等
- 参加費** 無 料

メッセージ

毎月のテーマに沿って楽しく交流しています。外部講座を通じて互いに学び合い、ゲームやお口の体操で健康の維持に努めています。



瀬戸いきいきサロン

- 場 所** 瀬戸集会所
- 開催日** 毎月1回
10時00分～12時00分
- 内 容** 催し物、花植え等
- 参加費** 無 料

メッセージ

月に1回の活動ペースですが、色々な活動メニューを揃えています。住民の安否確認を含めて連絡の取り合いも大切にしています。



次回発行は11月号です

